

軽乗用 EV 『eK クロス EV』『日産サクラ』、生産累計 10 万台を達成



三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は 27 日、水島製作所で生産している軽乗用 EV 『eK クロス EV』と『日産サクラ』を合算した生産累計台数が 10 万台に達したことを発表しました。

軽乗用 EV 『eK クロス EV』と『日産サクラ』は、日産自動車（以下日産）と三菱自動車の合弁会社 NMKV の企画・開発マネジメントにより生み出され、2022 年 5 月の生産開始から約 2 年 5 か月で生産累計 10 万台を達成しました。

EV のパイオニアである三菱自動車と日産の知見が結集された『eK クロス EV』と『日産サクラ』は、数多くの自動車賞典の受賞を通じて、日本が脱炭素時代に向けて歩みを進める上での理想的なモビリティとの評価を受けています。

三菱自動車は、日産とのパートナーシップの象徴的モデルである『eK クロス EV』と『日産サクラ』のさらなる生産品質向上に取り組み、より多くのお客様にお届けしてまいります。

以上